

④需要数報告

■承認・差戻・取消

- ・需要数承認
- ・需要数差戻
- ・需要数承認取消
- ・需要数代理入力
- ・下位組織様式出力
- ・需要数情報ダウンロード
- ・需要数変更履歴ダウンロード
- ・教科書マスタ不整合一覧ダウンロード

■需要数報告

- ・需要数報告
- ・需要数報告取戻
- ・様式出力

需要数承認

発行法第七条第一項では、設置者は採択した教科書の需要数を都道府県教育委員会に報告しなければならないと定められています。

本システムでは、設置者が以下の「需要数承認」の手順を行うことで域内の学校の需要数報告を承認し、都道府県教育委員会への報告を行うことができます。

なお、各学校の需要数報告と、本システムにおける当該校の需要ステータス表示との関係は以下の通りです。

- ・学校からの需要数報告前 ：需要ステータス「未報告」
- ・学校からの需要数報告後 ：需要ステータス「設置者承認待」
- ・設置者の需要数報告承認後 ：需要ステータス「設置者承認済」

①設置した学校が需要数報告をすると、通知メールが届きます。



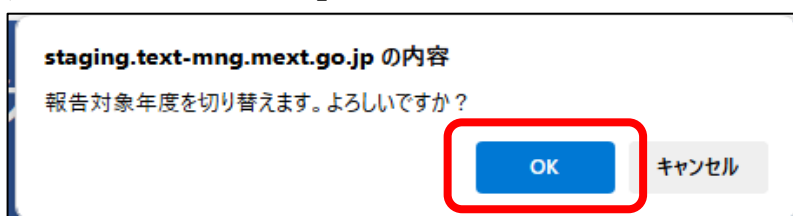
提出機関 ： 需要数報告を行った学校

需要タブ ： 需要報告を行った画面
 ： 需要 (小・中・特支 (聴・知))
 ： 需要 (高校)
 ： 需要 (特支小 (視覚))
 ： 需要 (特支中 (視覚))
 ： 需要 (拡大)
 ： 需要 (一般図書)

- ②画面上部の「報告対象年度切替」から、需要数を承認する年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



③報告対象年度が設定した年度になっていることを確認し、需要数を確認したい学校の「詳細」リンクをクリックします。

※絞り込み条件を入力し「絞り込み」ボタンをクリックすることで、域内の学校を絞り込むことができます。

なお、絞り込み条件のうち「ステータス」は以下のとおりです。

- ・ 未報告 : 学校が需要数報告をしていない状態
- ・ 設置者承認待 : 設置者が学校の報告した需要数を未確認、又は確認中の状態
- ・ 設置者承認済 : 設置者が学校の報告した需要数を承認済みの状態

- ・ 都道府県承認待 : 都道府県教育委員会が設置者の報告した需要数を未確認、又は確認中の状態
- ・ 都道府県承認済 : 都道府県教育委員会が設置者の報告した需要数を承認済みの状態
- ・ 文部科学省承認待 : 文部科学省が都道府県教育委員会の報告した需要数を未確認、又は確認中の状態
- ・ 文部科学省承認済 : 文部科学省が都道府県教育委員会の報告した需要数を承認済みの状態



④選択した学校の需要数報告画面に遷移するので、需要数を確認します。

※「データ出力」ボタンからCSVファイルを出力することで、需要数を確認することも可能です。詳細手順は109ページに記載の「需要数情報ダウンロード」を御参照ください。
 ※様式出力画面から域内の学校が出力した様式をダウンロードすることで、需要数を確認することも可能です。詳細手順は106ページに記載の「下位組織様式出力」を御参照ください。

教科書事務執行管理システム (報告対象年度：令和7年度)

報告対象年度切替：令和6年度 切替 ログインID： パスワード変更 ログアウト

設置者：A市立B小学校 / 需要数報告

■お知らせ

データ出力 需要数履歴データ出力 教科書マスタ不整合一覧出力

報告 取戻

需要 (小・中・特支 (聴・知)) 需要 (特支小・視覚) 需要 (特支中・視覚) 需要 (拡大) 需要 (一般図書) 納入 送付 受領

学校名：A市立B小学校
ステータス：設置者承認待



▼検定済教科書・著作教科書

種別	教科名	種目	発行番号	教科書番号	教科書名称	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	需要報告更新日	教科書マスタ不整合フラグ
国語	国語	国語	10	9	新編 新しい国語	150	135	145	140	155	130	855	2025/3/11	—
					教	5	5	5	5	5	30			
					計	155	140	150	145	160	135	885		
					不切時差	—	—	—	—	—	—	—		
国語	書写	国語	10	6	新編 新しい書写	10	20	30	0	0	0	60	2025/2/25	—
					教	1	2	3	0	0	0	6		
					計	11	22	33	0	0	0	66		
					不切時差	—	—	—	—	—	—	—		



国語	国語	国語	03	8-7	2	国語 1	10					10	2025/2/25	—
						教	1					1		
						計	11					11		
国語	国語	国語	03	8-8	2	国語 2	20					20	2025/2/25	—
						教		2				2		
						計		22				22		
						不切時差	—	—	—	—	—	—	—	

承認 逆戻

⑤需要数を承認します。

■1校ずつ承認したい場合

④の後、画面下部の「承認」ボタンをクリックします。

}

年度	期	種別	科目	単元	生	教	計	不切時差	教科書マスタ不整合	報告日	承認	
03	8-7	2	国語1		生	10				10	2025/2/25	-
					教	1				1		
					計	11				11		
					不切時差	-	-	-	-	-	-	-
03	8-8	2	国語2		生	20				20	2025/2/25	-
					教	2				2		
					計	22				22		
					不切時差	-	-	-	-	-	-	-

■複数の学校をまとめて承認したい場合

1. 左サイドメニュー又はパンくずリストの「学校一覧」をクリックし、学校一覧画面に遷移します。

2. 承認したい学校の「フラグ」にチェックを入れ、「承認」ボタンをクリックします。

フラグ	詳細	学校区分	学校コード	学校名	需要数 (締切時点)	需要数 (最新)	差分	ステータス	確定後の最終更新日	教科書マスタ不整合フラグ
<input checked="" type="checkbox"/>	詳細	小学校	001	A市立B小学校	0	1,333	0	設置者承認待	-	-
	合計				0	1,333	0			

■全ての学校をまとめて承認したい場合

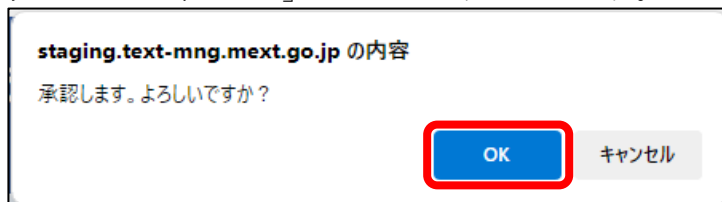
1. 左サイドメニュー又はパンくずリストの「学校一覧」をクリックし、学校一覧画面に遷移します。



2. 「全選択／全解除」ボタンをクリックして全ての学校の「フラグ」にチェックが入った状態で、「承認」ボタンをクリックします。



- ⑥メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑦正常に承認された場合、完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示され、該当の学校のステータスが「設置者承認済」となります。



}



需要数差戻

需要数差戻とは、域内の学校の報告内容に誤りがあり、学校に修正をさせる場合、設置者が学校に対して差戻理由と共に修正と再報告を依頼をすることを指します。

設置者が学校に差戻を行うと、当該校の需要ステータスが「未報告」になり、学校は需要数の修正と再報告を行うことができます。

設置者が学校に需要数報告を差し戻せるのは、当該校の需要ステータスが「設置者承認待」となっている場合のみです。したがって、設置者が一旦学校の需要数報告を承認後、修正が必要なことに気付いた場合は、一度承認取消を行ってから当該校への差戻を行うことが求められます。

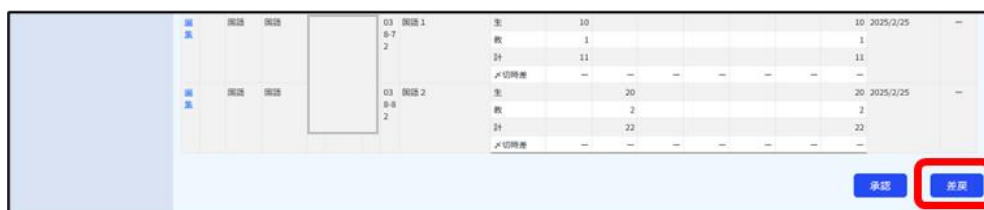
- ①ステータスが「設置者承認待」である学校のうち、差戻を行う学校の「フラグ」にチェックを入れ、「差戻」ボタンをクリックします。
 ※承認済みの場合は、承認取消を事前に行う必要があります。



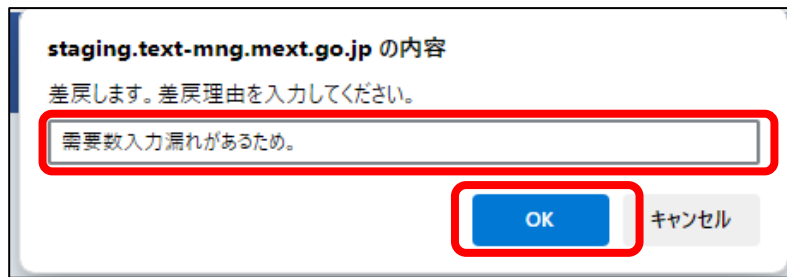
※対象の学校の「詳細」リンクから需要数報告画面に遷移して、「差戻」ボタンをクリックすることもできます。



↳



- ②メッセージが表示されるので、差戻理由を入力し、「OK」ボタンをクリックします。
 ※差戻理由は必須入力です。



- ③正常に処理された場合、完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示され、ステータスが「未報告」となります。



∩



需要数承認取消

設置者が学校の報告を一度承認した後に需要数の修正が必要となった場合は、承認取消を行います。

設置者が承認取消を行えるのは、当該校の需要ステータスが「設置者承認済」となっている場合のみです。設置者が承認取消を行うと当該校の需要ステータスが「設置者承認済」から「設置者承認待」となります。

学校が一度報告した需要数を当該校において修正させる場合、設置者において需要数承認取消を行った後、94ページに記載の需要数差戻の処理を進め、当該校の需要ステータスを「未報告」に戻す必要があります。文部科学省が全国の需要数確定を行う前には、学校自身で需要ステータスを取り戻すことは出来ませんので御留意ください。

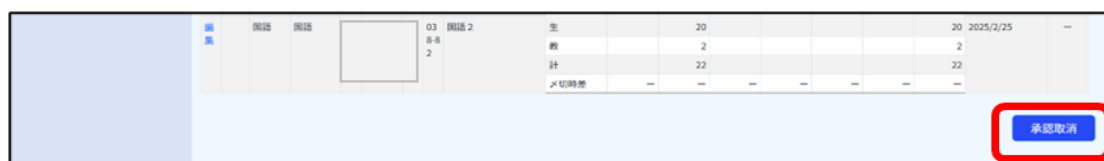
①ステータスが「設置者承認済」である学校のうち、承認取り消しを行う学校の「フラグ」にチェックを入れ、「承認取消」ボタンをクリックします。

※ステータスが「都道府県承認待」以外の場合、取り戻しが行えません。

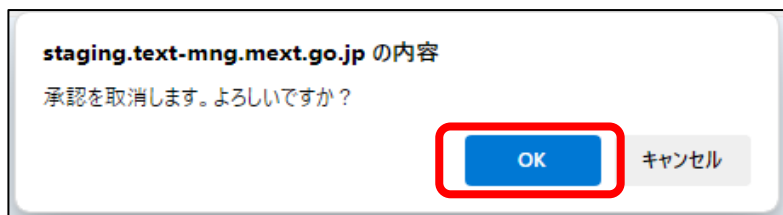
- ・「都道府県承認済」の場合 →都道府県教育委員会に承認取消及び差戻を御依頼ください。
- ・「文部科学省承認待」の場合 →都道府県教育委員会に報告取戻及び承認取消・差戻を御依頼ください。
- ・「文部科学省承認済」の場合 →最初に文部科学省に承認取消を御依頼ください。
その後、都道府県教育委員会に報告取戻及び承認取消・差戻を御依頼ください。

フラグ	詳細	学校区分	学校コード	学校名	需要数 (締切時点)	需要数 (最新)	差分	ステータス	確定後の最終更新日	教科書マスタ不整合フラグ
<input checked="" type="checkbox"/>	詳細	小学校	001	A市立B小学校	0	1,333	0	設置者承認済	-	-
	合計		-	-	0	1,333	0	-	-	-

※対象の学校の「詳細」リンクから需要数報告画面に遷移して、「承認取消」ボタンをクリックすることもできます。



②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



③正常に処理された場合、完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示され、ステータスが「設置者承認待」となります。



需要数報告対象図書選択（代理）

需要数報告対象図書選択（代理）機能とは、文部科学省、都道府県教育委員会、設置者が当該校の代わりに需要数報告対象図書選択を実施できる機能です。需要数報告対象図書選択（代理）機能は、需要数報告対象図書選択の登録・修正が必要な学校の需要ステータスが「未報告」若しくは「設置者承認待」の時に限り操作可能です。

設置者が代理で需要数報告対象図書選択を修正した際には、該当の学校へ連絡し、該当の学校は、需要数報告様式（A表）を必ず再出力して確認してください。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、需要数を入力する年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ③報告対象年度が設定した年度になっていることを確認し、左サイドメニューの「【代理】需要数報告対象図書選択（学校検索）」をクリックします。



- ④【代理】需要数報告対象図書選択（学校検索）画面が表示されるので、自身が設置者となっている学校が一覧表示されます。

※絞り込み条件の「都道府県名」「設置者名」「設置者区分」には自身の都道府県、設置者名、設置者区分が表示され、変更はできません。

※必要に応じて「学校名」で絞り込みしてください。

※本画面で学校のステータスを確認することも可能です。



- ⑤代理で需要数報告図書選択を実施したい学校の「選択」をクリックします。



- ⑥選択した学校の需要数報告対象図書選択画面が表示されますので、需要数報告の対象となる図書のチェックボックスにチェックを入れ、画面下部の「更新」ボタンをクリックします。



}



- ⑦メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑧正常に更新された場合、画面上部に完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示されます。



需要数代理入力

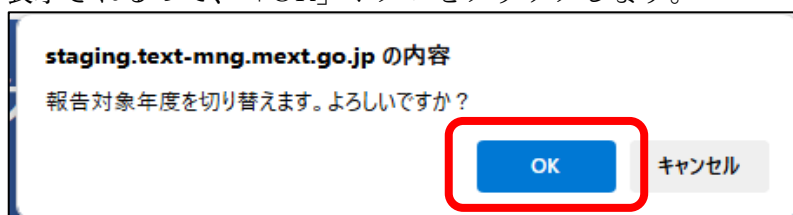
需要数代理入力機能とは、文部科学省、都道府県教育委員会、設置者が当該校の代わりに需要数を入力できる機能です。需要数代理入力は需要数の登録・修正が必要な学校の需要ステータスが「未報告」又は「設置者承認待」の場合に操作可能です。

なお、文部科学省又は都道府県教育委員会が市区町村組合立学校の需要数を更新した場合は、設置者が当該校の需要数報告を承認する必要がありますので御留意ください。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、需要数を入力する年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ③報告対象年度が設定した年度になっていることを確認し、需要数を入力したい学校の「詳細」リンクをクリックします。



フラグ	詳細	学校区分	学校コード	学校名	需要数 (締切時点)	需要数 (最新)	総分	ステータス	確定後の最終更新日	教科書マスタ不整合フラグ
<input type="checkbox"/>	詳細	小学校	001	A市立B小学校	0	1,333	0	設置者承認待	-	-
		合計	-	-	0	1,333	0	-	-	-

- ④選択した学校の需要数報告画面に遷移するので、需要数を入力したい教科書の「編集」リンクをクリックします。

編者	著者	教科名	種目	発行者略称	発行者略称	発行年	記号	書籍名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	需要報告更新日	教科書マスタ不整合フラグ	
編集		国語	国語					109 新編 新しい国語	生	0	0	0	0	0	0	0	-	-
									教	0	0	0	0	0	0	0		
									計	0	0	0	0	0	0	0		
									×切時差	0	0	0	0	0	0	0		
編集		社会	社会					305 新編 新しい社会	生	0	0	0	0	0	0	0	-	-
									教	0	0	0	0	0	0	0		
									計	0	0	0	0	0	0	0		
									×切時差	0	0	0	0	0	0	0		

- ⑤「代理入力」ボタンをクリックします。

教科名	発行者略称	書籍名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	0	0	0	0	0	0
			教	0	0	0	0	0	0
			計	0	0	0	0	0	0

⑥「児童生徒数反映」ボタンをクリックします。

※学校の基本情報設定で設定した「児童生徒数・教員数」の反映が可能です。
 ※手入力も可能です。また、児童生徒数反映後に手入力で修正することも可能です。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）
[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

代理入力 **児童生徒数反映**

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	0	0	0	0	0	0	0
			教	0	0	0	0	0	0	0
			計	0	0	0	0	0	0	0

キャンセル 整合性チェック 更新

⑦必要に応じて値を修正し、「整合性チェック」ボタンをクリックします。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）
[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

代理入力 児童生徒数反映

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	150	135	145	140	155	130	855
			教	5	5	5	5	5	5	30
			計	155	140	150	145	160	135	885

キャンセル **整合性チェック** 更新

⑧表示されるメッセージに従って操作を行います。

■エラーメッセージが表示された場合

該当箇所を修正後、再度「整合性チェック」ボタンをクリックします。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）
[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

エラー MU0103：教員需要数が入力されていません。需要数がない場合は0を入力してください。

代理入力 児童生徒数反映

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	150	135	145	140	155	130	855
			教							0
			計	150	135	145	140	155	130	855

キャンセル 整合性チェック 更新

■警告メッセージが表示された場合

メッセージの内容を確認し、問題なければチェックを入れます。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）

確認が必要な項目があります。以下の内容を確認してください。
 確認の結果、問題なければ確認欄にチェックを行い、「更新」ボタンから更新を行ってください。

警告 ML0085：この教科書は第1学年に給与し、第2学年まで継続使用します。

問題ないことを確認した。

[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

[代理入力](#) [児童生徒数反映](#)

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
生活		新編 新しい生活	生	150						150
			教	5						5
			計	155	0	0	0	0	0	155

[キャンセル](#) [整合性チェック](#) [更新](#)

■エラーメッセージも警告メッセージも表示されない場合

「整合性に問題はありませんでした。」というメッセージが表示されます。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）

整合性に問題はありませんでした。
 「更新」ボタンから更新を行ってください。

[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

[代理入力](#) [児童生徒数反映](#)

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	150	135	145	140	155	130	855
			教	5	5	5	5	5	5	30
			計	155	140	150	145	160	135	885

[キャンセル](#) [整合性チェック](#) [更新](#)

⑨「更新」ボタンをクリックします。

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集）

整合性に問題はありませんでした。
 「更新」ボタンから更新を行ってください。

[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集）

[代理入力](#) [児童生徒数反映](#)

教科名	発行者略称	書籍名		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	生	150	135	145	140	155	130	855
			教	5	5	5	5	5	5	30
			計	155	140	150	145	160	135	885

[キャンセル](#) [整合性チェック](#) [更新](#)

下位組織様式出力

下位組織とは、設置者が設置した学校を表します。

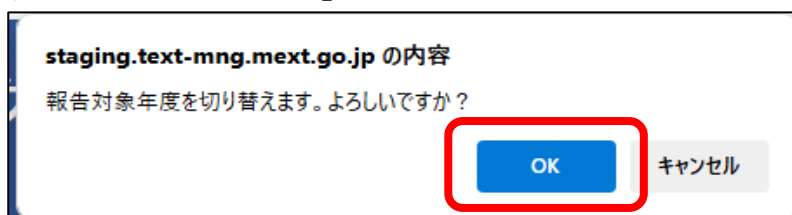
設置者は、各学校が作成した「教科書需要票（A表）」及び「一般図書需要数一覧表（学校用）」について、以下の「下位組織様式出力」の手順を行うことでダウンロードし、需要数を確認した後、「需要数承認」の手順を行うことで需要数を承認し、「需要数報告」の手順を行うことで都道府県教育委員会に報告しなければなりません。

なお、上記様式では拡大教科書は出力されません。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、出力したい様式の年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ③報告対象年度が設定した年度になっていることを確認し、左サイドメニューの「様式出力」をクリックします。



- ④設置した学校が作成した様式をダウンロードします。

■発行法施行規則第十三条に定める教科書需要票 (A表)

ダウンロードしたい需要数の種類を選択し、「様式出力」ボタンをクリックします。



■一般図書需要数一覧表 (学校用)

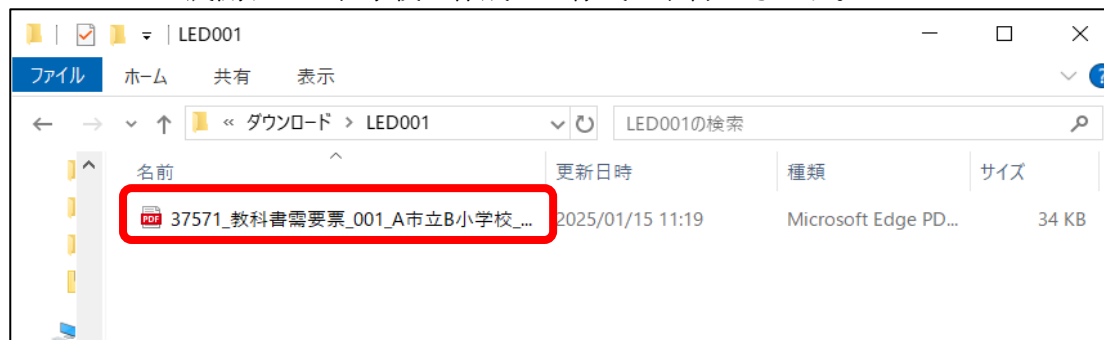
「様式出力」ボタンをクリックします。



⑤ZIPファイルがダウンロードされます。



⑥ZIPファイルを展開すると、学校が作成した様式を取得できます。



需要数情報ダウンロード

域内の学校が更新した需要数データ一覧をCSVファイルでダウンロードできます。

なお、CSVファイルに出力される需要数は、設置者に報告済み（需要ステータスが「未報告」以外）のデータです。

①学校一覧画面で、「データ出力」ボタンをクリックします。

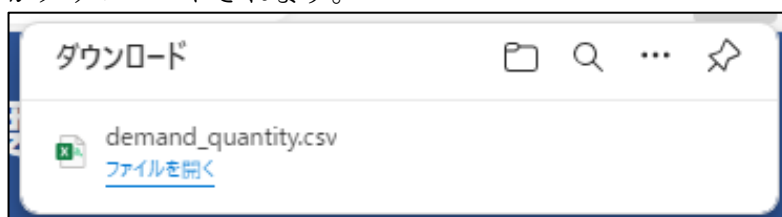
※どの需要タブからボタンをクリックしても、全ての需要タブのデータが出力されます。

※全学校の需要ステータスが「未報告」の場合、ダウンロードされるCSVファイルに何も表示されません。

※学校ごとに需要数情報をダウンロードする場合は、需要数報告画面に遷移してから「データ出力」ボタンをクリックしてください。



②CSVファイルがダウンロードされます。



需要数変更履歴ダウンロード

本システムは、学校が需要数を更新する度に、更新内容や更新者、更新日時などを履歴として保持しており、これを需要数変更履歴と呼びます。

設置者は、域内の学校の需要数について、需要数変更履歴をCSVファイルとしてダウンロードすることができます。

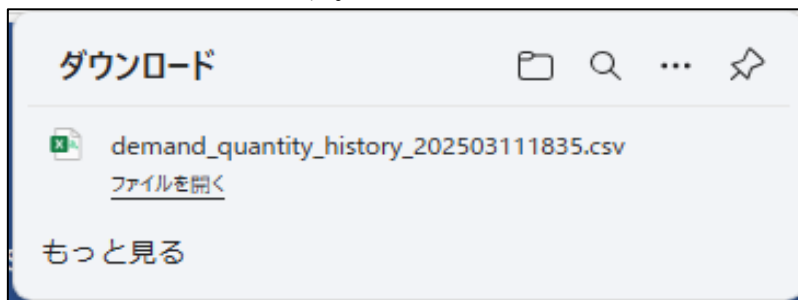
①学校一覧画面で、「需要数履歴データ出力」ボタンをクリックします。

※どの需要タブからボタンをクリックしても、全ての需要タブのデータが出力されます。

※学校ごとに需要数変更履歴をダウンロードする場合は、需要数報告画面に遷移してから「需要数履歴データ出力」ボタンをクリックしてください。



②CSVファイルがダウンロードされます。



教科書マスタ不整合一覧ダウンロード

本システムでは、需要報告対象図書選択を行った教科書のうち、教科書マスタにない教科書及び採択教科書設定から除外された教科書の一覧を教科書マスタ不整合一覧と呼びます。

設置者は、教科書マスタ不整合一覧をCSVファイルでダウンロードすることができます。

①学校一覧画面で、「不整合一覧出力」ボタンをクリックします。

※どの需要タブからボタンをクリックしても、全ての需要タブのデータが出力されます。

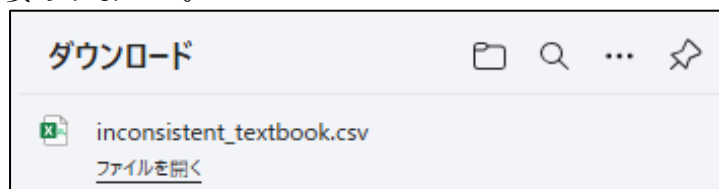
※学校ごとに教科書マスタ不整合一覧をダウンロードする場合は、需要数報告画面に遷移してから「不整合一覧出力」ボタンをクリックしてください。



②CSVファイルがダウンロードされます。

※需要報告対象図書選択された教科書のうち、教科書マスタに存在しない図書及び採択教科書設定で選択されていない教科書の一覧が出力されます。

※需要数報告した一般図書（コード外）は、納入指示をする前に一般図書（コード付）として採択教科書設定、需要報告対象図書選択、需要数報告を行う必要があります。当該図書については、教科書マスタに登録された図書として需要数登録を実施いただければ、当初一般図書（コード外）として登録・報告していた数を0に修正する操作は必要ありません。



需要数報告

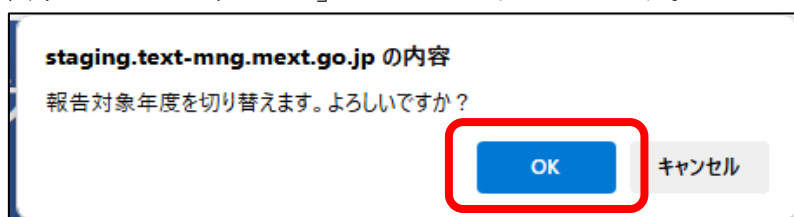
発行法第七条第一項では、設置者は採択した教科書の需要数を都道府県教育委員会へ報告することを定められています。

本システムでは、設置者が87ページに記載の「需要数承認」の手順で域内の学校の需要数報告を承認した後、以下の「需要数報告」の手順で操作を行うことで都道府県教育委員会に需要数の報告を行うことができます。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、需要数を報告する年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



③報告対象年度が①で設定した年度になっていることを確認します。

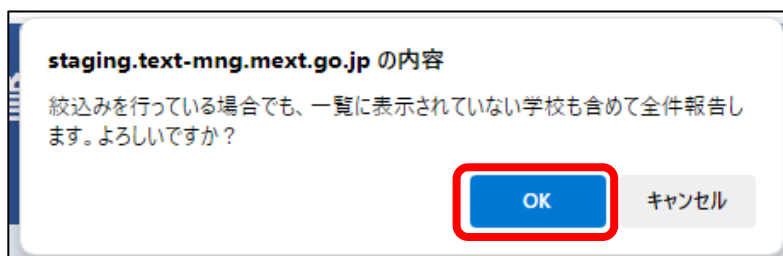


④域内の学校のステータスが全て「設置者承認済」であることを確認し、「報告」ボタンをクリックします。

※域内に「設置者承認済」以外のステータスの学校が一枚でもある場合、「報告」ボタンをクリックすることができません。



⑤メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑥正常に報告された場合、完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示され、ステータスが「都道府県承認待」となります。

学校一覧（需要（小・中・特支（聴・知））

処理が正常に完了しました。

学校一覧



需要（小・中・特支（聴・知）
需要（特支小・視覚）
需要（特支中・視覚）
需要（拡大）
需要（一般図書）

納入
返付
受領

設置者区分：市(区)町村(組合)立 設置者名：A市教育委員会

全選択/全解除

フラグ	詳細	学校区分	学校コード	学校名	需要数（締切時点）	需要数（最新）	差分	ステータス	確定後の最終更新日	教科書マスタ不整合フラグ
<input type="checkbox"/>	詳細	小学校	001	A市立B小学校	0	1,333	0	都道府県承認待	-	-
		合計	-	-	0	1,333	0	-	-	-

承認
差異
承認取消

需要数報告取戻

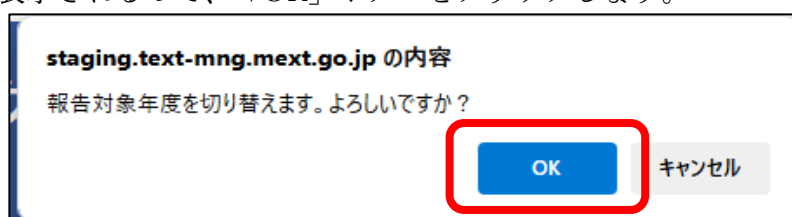
設置者が都道府県教育委員会に需要数報告を実施した後に、報告値の誤りに気づく等、需要数の修正をする必要が生じた場合、以下の「需要数報告取戻」の手順を行うことで都道府県教育委員会への報告を取り消すことができます。

報告を取り戻すと、需要ステータスが「都道府県承認待」から「設置者承認済」に変わり、96ページの「需要数承認取消」や、94ページの「需要数差戻」、101ページの「需要数代理入力」といった操作が可能となります。「需要数報告取戻」は当該設置者自身の需要ステータスが「都道府県承認待」の場合にのみ行うことができます。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、需要数を修正したい年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



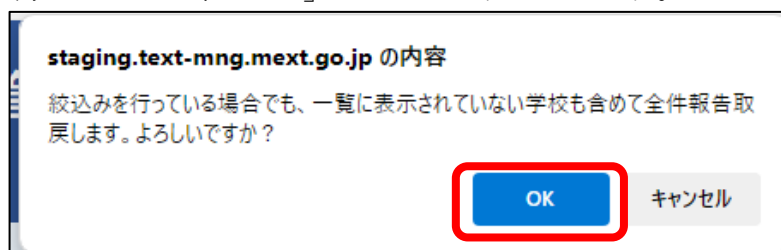
③報告対象年度が①で設定した年度になっていることを確認します。



④「報告取戻」ボタンをクリックします。



⑤メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑥正常に報告取戻が完了した場合、完了メッセージ「処理が正常に完了しました。」が表示され、全ての学校のステータスが「設置者承認済」となります。

学校一覧（需要（小・中・特支（聴・知）））

処理が正常に完了しました。

学校一覧

}

報告
報告取戻

需要（小・中・特支（聴・知））
需要（特支小・視覚）
需要（特支中・視覚）
需要（拡大）
需要（一般図書）

納入
返付
受領

設置者区分：市(区)町村(組合)立 設置者名：A市教育委員会

全選択/全解除

フラグ	詳細	学校区分	学校コード	学校名	需要数（締切時点）	需要数（最新）	差分	ステータス	確定後の最終更新日	教科書マスタ不整合フラグ
<input type="checkbox"/>	詳細	小学校	001	A市立B小学校	0	1,333	0	設置者承認済	-	-
		合計	-	-	0	1,333	0	-	-	-

承認
差戻
承認取消

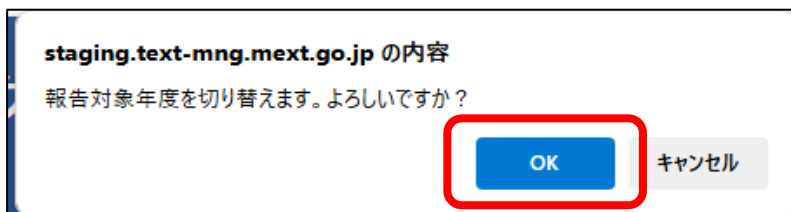
様式出力

本システムでは、設置者が都道府県教育委員会に提出する「使用教科書一覧表（B表）」を作成及びダウンロードできます。

- ①画面上部の「報告対象年度切替」から、出力したい様式の年度を選択して「切替」ボタンをクリックします。



- ②メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



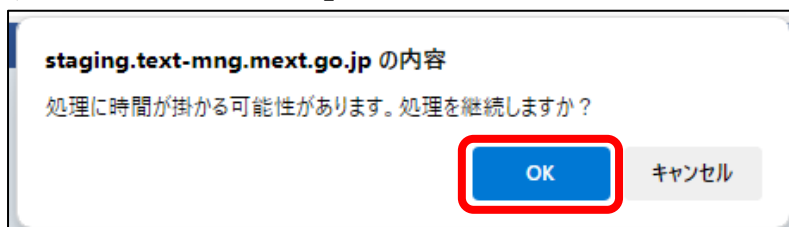
- ③報告対象年度が設定した年度になっていることを確認し、左サイドメニューの「様式出力」をクリックします。



- ④「▼設置者出力様式」から「B表 教科書一覧表」を選択し、「様式出力」ボタンをクリックします。



- ⑤メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑥様式がダウンロードされます。

※都道府県教育委員会への報告は需要報告画面で「報告」ボタンをクリックすることで完了するため、様式を別途メール提出する必要はありません。



⑤需要数変更報告

■承認・差戻・取消

- ・需要数承認
- ・需要数差戻
- ・需要数承認取消
- ・需要数代理入力
- ・下位組織様式出力
- ・需要数情報ダウンロード
- ・需要数変更履歴ダウンロード
- ・教科書マスタ不整合一覧ダウンロード

■需要数報告

- ・需要数報告
- ・需要数報告取戻
- ・様式出力

需要数承認

87ページに記載の「需要数承認」手順を御参照ください。

需要数差戻

94ページに記載の「需要数差戻」手順を御参照ください。

需要数承認取消

96ページに記載の「需要数承認取消」手順を御参照ください。

需要数報告対象図書選択（代理）

98ページに記載の「需要数報告対象図書選択（代理）」手順を御参照ください。

需要数代理入力

学校の新設等やむを得ない事情により、文部科学省が需要数確定をした後に当初報告した需要数を変更する必要がある場合、設置者が当該校に代わり以下の「需要数代理入力」の手順を行うことで需要数の修正をすることができます。

【最初に101ページに記載の「需要数代理入力」の手順①～④を行った後、以下の手順を実施してください。】

①「需要数報告（需要-編集-修正）」画面に遷移します。

教科書事務執行管理システム（報告対象年度：令和7年度）

報告対象年度切替： 令和7年度 切替 ログインID： パスワード変更 ログアウト

設置者
[学校一覧](#)
[様式出力](#)
 基本情報設定
 ○ 基本情報
 ○ マスタ設定
 ○ 基本情報（学校用）
 ○ 児童生徒数・教員数
[採択教科書設定](#)
[【代理】 需要数報告対象図書](#)
[選択（学校検索）](#)
[採択教科書リスト](#)
[ユーザー一括登録](#)
[ユーザー一覧](#)

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集-修正）

[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集-修正）

代理入力 児童生徒数反映
理由行追加

変更理由 その他（自由入力） 削除

当初報告済み

▼需要数修正

教科名	発行者略称	書籍名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	
国語	<input type="text"/>	新編 新しい国語	生	100	100	100	100	100	100	600
			教	5	5	5	5	5	5	30
計			105	105	105	105	105	105	630	

戻る 整合性チェック 更新

②「代理入力」ボタンをクリックします。

教科書事務執行管理システム（報告対象年度：令和7年度）

報告対象年度切替： 令和7年度 切替 ログインID： パスワード変更 ログアウト

設置者
[学校一覧](#)
[様式出力](#)
 基本情報設定
 ○ 基本情報
 ○ マスタ設定
 ○ 基本情報（学校用）
 ○ 児童生徒数・教員数
[採択教科書設定](#)
[【代理】 需要数報告対象図書](#)
[選択（学校検索）](#)
[採択教科書リスト](#)
[ユーザー一括登録](#)
[ユーザー一覧](#)

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集-修正）

[学校一覧](#) / [需要数報告](#) / 需要数報告（編集-修正）

代理入力 児童生徒数反映
理由行追加

変更理由 その他（自由入力） 削除

当初報告済み

▼需要数修正

教科名	発行者略称	書籍名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	
国語	<input type="text"/>	新編 新しい国語	生	100	100	100	100	100	100	600
			教	5	5	5	5	5	5	30
計			105	105	105	105	105	105	630	

戻る 整合性チェック 更新

③変更理由を選択します。

※変更理由は必須入力です。

※変更理由が複数存在する場合は、「理由行追加」ボタンをクリックすると入力欄を増やすことができます。

※不要な理由行は「削除」にチェックを入れて更新すると削除されます。

教科書事務執行管理システム（報告対象年度：令和7年度）

報告対象年度切替： 令和7年度 切替 ログインID： パスワード変更 ログアウト

設置者
学校一覧
様式出力
基本情報設定
○ 基本情報
○ マスタ設定
○ 基本情報（学校用）
○ 児童生徒数・教員数
採択教科書設定
【代理】需要数報告対象年度
選択（学校検索）
採択教科書リスト
ユーザー一括登録
ユーザー数

需要数報告（小・中・特支（聴・知）-編集-修正）

学校一覧 / 需要数報告 / 需要数報告（編集-修正）

代理入力 児童生徒数反映 理由行追加

変更理由 当初報告調り 削除

▼需要数修正

教科名	発行者略称	書籍名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計
国語		新編 新しい国語	100	100	100	100	100	100	600
			5	5	5	5	5	5	30
計			105	105	105	105	105	105	630

戻る 整合性チェック 更新

※変更理由を「その他（自由入力）」にすると、理由を直接入力できるようになります。

変更理由 削除

その他（自由入力）

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

【以降は101ページに記載の「需要数代理入力」の手順⑥以降を実施してください。】

下位組織様式出力

106ページに記載の「下位組織様式出力」手順を御参照ください。

需要数情報ダウンロード

109ページに記載の「需要数情報ダウンロード」手順を御参照ください。

需要数変更履歴ダウンロード

110ページに記載の「需要数変更履歴ダウンロード」手順を御参照ください。

教科書マスタ不整合一覧ダウンロード

111ページに記載の「教科書マスタ不整合一覧ダウンロード」手順を御参照ください。

需要数報告

112ページに記載の「需要数報告」手順を御参照ください。

需要数報告取戻

115ページに記載の「需要数報告取戻」手順を御参照ください。

様式出力

118ページに記載の「様式出力」手順を御参照ください。